

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	03	0401	花日和発行事業費	
総合計画	分野	行政経営				
	政策	5-1	効率的・効果的な行政運営			
	施策	3	わかりやすい市政情報の提供			
目的	花巻の魅力発信					
対象	首都圏在住者等					
意図	本市に関心を持ってもらい、訪れてもらう					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○「花日和」の発行 首都圏在住者等を中心に、市民にも花巻をよりよく知っていただくため、花巻の食・技・文化などを紹介するブランドデザイン情報誌「花日和」を発行する						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	「花日和」発行部数	部	計画	24,000	24,000	
			実績	24,000	24,000	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	花日和読者アンケート回答者数	人	目標	180	180	
			実績	130	181	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	多くの人に花巻の魅力を知ってもらうための情報発信は、市として主体的に取り組む必要がある
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	より人目につく場所に置くなどの配置場所の見直しにより、読者の新規開拓を図る
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	発行部数・回数を見直さないのであれば、削減の余地はない
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	花巻のブランドを高めることは、市域全体の受益となる
総合評価 …上記評価結果の総括		
読者アンケートによると、毎号楽しみにしている、ぜひ花巻を訪れたいなどの感想が寄せられており、概ね好評である。 花巻ならではの特集記事を組むことにより、他にはない魅力あるまちであることをPRすることができている。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 総合政策部 課名 秘書政策課 担当係長 大川尚子 内線 444

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	03	0401	花日和発行事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		8,471	8,429		△ 42
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他		10		10
	一般財源	8,471	8,419		△ 52

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

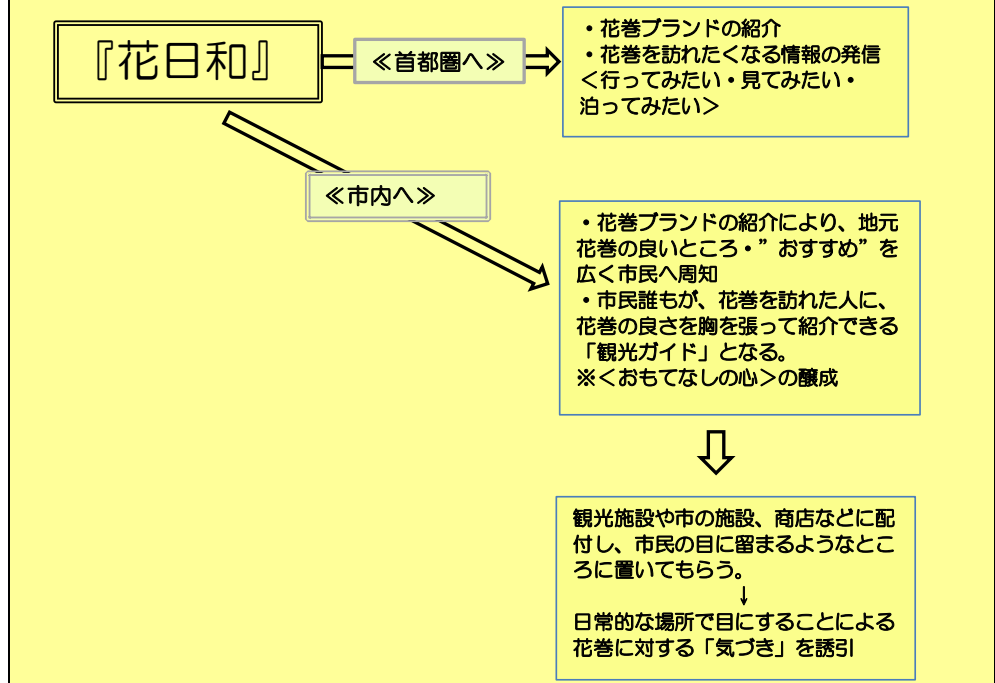
部重点施策における目標
観光情報を発信する

事業開始の背景・経緯
交流・定住人口の増加を図るため、本市の魅力を多くの人々に知ってもらう方法として、他市との差別化を図る斬新で訴求力のあるイメージPR用のフリーペーパーの発行を開始した。

事業概要
○「花日和」の発行
首都圏在住者等を中心に、市民にも花巻をよりよく知っていただくため、花巻の食・技・文化などを紹介するブランドデザイン情報誌「花日和」を発行する

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
アンケートによると内容等については概ね好評だが、発行が当初の予定より遅れての発行となったため、計画に沿った発行となるよう進行管理を行う必要がある。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



花日和発行事業 8,429
 消耗品費（読者プレゼント等） 42
 通信運搬費（冊子・プレゼント送料） 93
 花日和制作等業務委託料 8,294 ●首都圏5,000部 ●市内1,000部 年4回発行